

# 署名のいない手をもっと広げよう

「基金をとりくずして国保料引き下げを」  
「市民の願いに背を向ける静岡市の市政」



署名到着数  
4,568人分  
(10月13日現在)

10月10日に、第2回国保運営協議会が開催され、平成24年度決算と平成25年度予算についての審議が行われました。平成24年度決算は、国保料の大幅値上げで26億円もの黒字（繰越金）です。そのうち17億円を基金に繰り入れていきます。市民代表の委員から41億円にもなっている基金の経過についての質問と「基金を活用すれば国保料引き下げが可能」との提案がありました。静岡市は「基金は万が一に備え必要」との姿勢をくずしませんでした。ほんとうにゆるませません。

世論と運動の力で、「高すぎる国保料の引き下げ」を何としても実現させましょう。署名を急いで広げましょう。



■静岡市の国保世帯の所得の状況はどうでしょうか？

国保運営協議会に提出された資料で見ると、平成20年度は約145万円。5年後の平成25年度には、約118万円と26万8千円も減少しています。



■連動して国保料も低くなっているかと思いきや、平成25年度は、平成20年度よりも約2万1千円も高くなっています。

静岡市が、国保世帯の所得が減少しているもとでも、国保料の大幅値上げを行ったからです。能力を超える国保料の負担で、いのちと暮らしが、かつてなくおびやかされています。

所得が減れば、国保料も減るはずなのに…!?

	国保料賦課対象額 (総所得から基礎控除を差し引いた金額)		静岡市の1世帯あたりの国保料	
	1世帯あたり	平成20年度対比	1世帯あたり	平成20年度対比
平成20年度	1,450,035円	0円	161,422円	0円
平成21年度	1,377,898円	△72,137円	160,551円	△871円
平成22年度	1,261,114円	△188,921円	158,082円	△3,340円
平成23年度	1,198,561円	△251,474円	155,897円	△5,525円
平成24年度	1,183,223円	△266,812円	185,142円	23,720円
平成25年度	1,181,934円	△268,101円	182,812円	21,390円

国保料引下げ署名推進ニュース No.8

静岡市医療と福祉をよくする会 葵区田町5-90 電話 253-7275  
清水・国保料を値下げさせる会 清水区青葉町9-11 電話351-2728  
(署名用紙、推進ニュースのバックナンバーあります。上記までご連絡ください。)